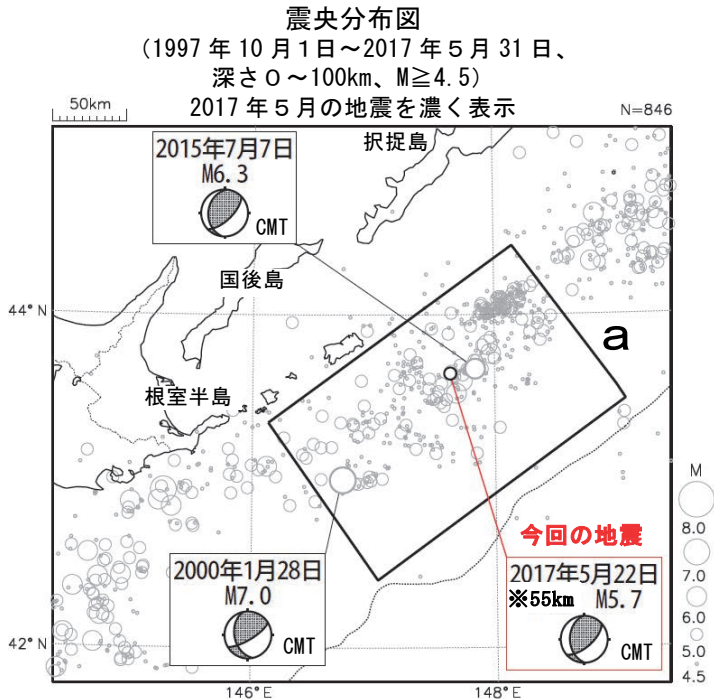


5 月 22 日 北海道東方沖の地震

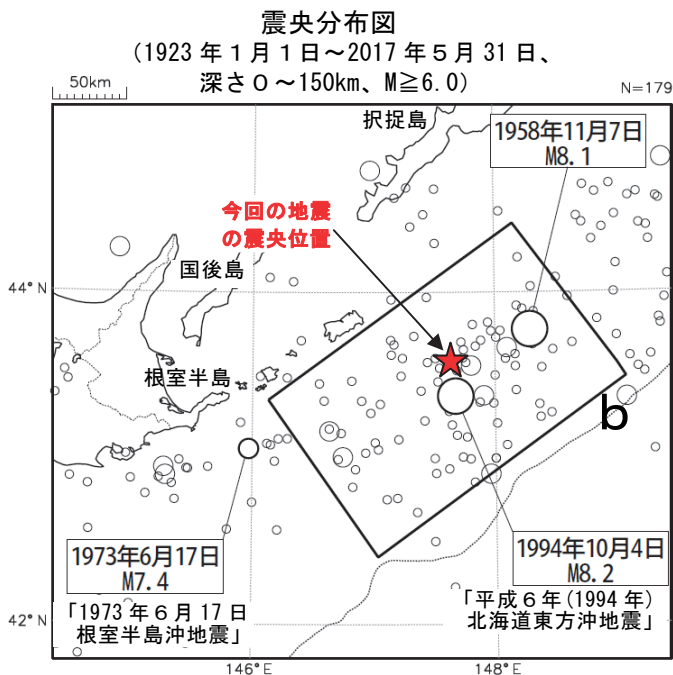
2017 年 5 月 22 日 20 時 00 分に北海道東方沖の深さ 55km（CMT 解による）で M5.7 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT 解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 a）では、M5.0 以上の地震がしばしば発生しており、最近では、2015 年 7 月 7 日に M6.3 の地震（最大震度 3）が発生している。最大規模の地震は、2000 年 1 月 28 日の M7.0 の地震（最大震度 4）で、負傷者 2 人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

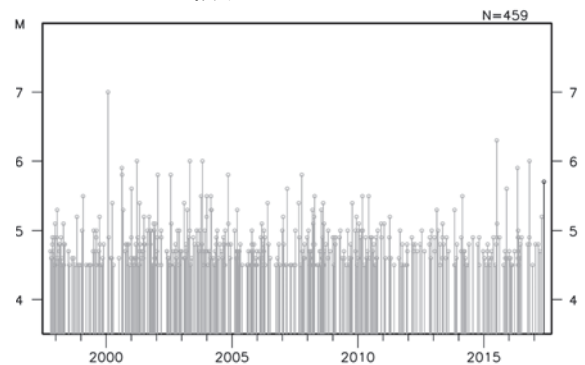
1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では、M7.0 以上の地震が時々発生しており、M8.0 以上の地震が 2 回発生している。1994 年 10 月 4 日に今回の地震と同じ太平洋プレート内部で発生した「平成 6 年（1994 年）北海道東方沖地震」（M8.2、最大震度 6）では、根室市花咲で 168cm の津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者 436 人、住家被害 7,519 棟等の被害が生じた（「平成 6・7 年災害記録（北海道）」による）。



※今回の地震の深さは CMT 解による。



領域 a 内の M-T 図



領域 b 内の M-T 図

